

凡 例

1. これは、平成17年4月から平成18年3月までの業務内容を中心にまとめたものである。
2. これは、総括編、研究編及び統計編からなっている。
3. この記述内容は、統計編第4部を除きすべて会計年度である。
4. この内容における字句の定義及び率等の算出方法は次のとおりである。

初 診 患 者 数	外来における初診患者数
外 来 患 者 数	年度内における毎月の外来患者数を合計した数
一日平均患者数	
外来患者	年度内の外来患者延数を実外来診療日数で除した数
入院患者	年度内の入院患者延数を暦日で除した数
診療科別患者延数	病院において標ぼうしている診療科で診療を受けた外来患者の数（同一患者が2科以上の診療科で外来診療を受けた場合、それぞれの診療科の外来患者とする。）
入 院 患 者 数	年度内の毎日の新入院患者を合計した数
退 院 患 者 数	年度内における退院患者数（死亡退院を含む。）
入 院 患 者 延 数	年度内における毎日（24時現在）の在院患者数と退院患者数を合計した数
病 床 利 用 率	病床数に対する入院患者の割合で、次の算出方式によった。

$$\text{病床利用率} = \frac{\text{1日平均入院患者数}}{\text{病床数}} \times 100$$

平 均 在 院 日 数	1人の患者が、入院してから退院するまでの在院日数を推定したもので、次の算出方式によった。
-------------	--

$$\text{平均在院日数} = \frac{\text{在院患者延数}}{(\text{新入院患者数} + \text{退院患者数}) \times \frac{1}{2}}$$

平 均 通 院 回 数	在院患者延数 = 入院患者延数 - 退院患者数 1人の患者の初診から転帰までの通院回数を推定したもので、次の算出方式によった。
-------------	--

$$\text{平均通院回数} = \frac{\text{外来患者延数}}{\text{初診患者数}}$$

調 剤 数	処方箋により調剤を行った数で、1処方1件として取扱った。 （処方箋1枚で2処方以上の場合もある。）
-------	--

延 剤 数	薬の処方単位に、投与数を乗じた数の合計数。
-------	-----------------------

5. 表中の表章記号は、次のとおりである。

計数のない場合	—
計数不明の場合	...
該当項目のない場合	・